

第4期 事業計画書および収支予算書
(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

一般社団法人すまいの未来研究機構

1 事業の計画

一般社団法人すまいの未来研究機構は、当法人の目的である既存住宅の流通と発展による豊かな社会の構築をめざし、インスペクションの普及啓蒙活動と空き家活用の研究活動の大きな2本柱について、今年度も引き続き事業実施をすすめる。

インスペクションの普及活動は、平成30年4月の改正宅建業法の施行にともなう宅建業界の運営方法の変化に関与すべく、中古住宅を安心安全に購入することを希望する消費者のためフェニーチェパックの活用を促すなど、サービスの提供とセミナー等イベント参加による普及啓蒙をすすめる。

また、空き家に関するネットワーク拡大のための、新たなイベントとして、@IEKATSU in 神戸を実施し、空き家に関する事業者の交流と関連する事業者や消費者が出会う場づくりに尽力する。また、具体的にオールドニュータウンをターゲットにして、空き家の活性化に関する研究と事業開発をすすめていく一年とする。

2 事業の実施に関する事項

(1) 運営に関する事項

運営会議の実施	月1回の運営会議を実施する。
---------	----------------

(2) インスペクションの普及啓蒙に関する事項

年6回程度	すまい研のインスペクション活用セミナーの開催
4月～3月	平成30年度兵庫県インスペクション普及促進事業の参画 (兵庫県)
10月～3月	インスペクション普及イベントの協力 (兵庫県建築士事務所協会)
12月～3月	フェニーチェパック現場検査員に対する教育セミナーの開催 (兵庫県建築士事務所協会)

(3) 空き家対策に関する事項

7月～12月	ひょうご創生空き家活用プロジェクトの推進 2018年11月に開催の@IEKATSU in 神戸に関する活動
10月～2月	加西市における空き家相談体制構築支援の活動
4月～3月	地域の空き家についての利活用に関する研究

3 収支予算に関する事項

平成 30 年度予算

科 目	前年決算	本年予算	備考
売上高	6,101,132	6,000,000	
販売費及び一般管理費	5,962,915	5,900,000	
事務用消耗品費（リース料）	163,946	150,000	
通信交通費（販売員旅費）	693,872	650,000	
広告宣伝費	19,440	50,000	
会議費	216,110	150,000	
外注費	4,239,179	4,300,000	
支払手数料	104,928	100,000	
雑費	525,440	500,000	
経常利益	138,229	100,000	

以上